

2011年6月2日

各 位

太平洋セメント株式会社

放射能が検出されなかった下水汚泥等の受入再開について

5月16日に弊社ホームページでお知らせしました通り、現在、埼玉県所在の熊谷工場（熊谷市）及び埼玉工場（日高市）における下水汚泥等の受入・使用を一時停止しております。

この度、この両工場で製造するセメントの放射能濃度がクリアランスレベルを確実に下回ることが確認されましたので、下水汚泥等の放射能濃度管理体制が整った下水処理場から排出される放射能が検出されなかった下水汚泥等につきましては、両工場での受入を再開いたしますので、お知らせいたします。

また、5月16日付でホームページ上に当該2工場の製品について放射能濃度測定結果を開示いたしましたが、その後追加判明したデータを別添資料の通りお知らせいたします。

製品の放射線量につきましても毎日測定しておりますが、全て $0.04\sim 0.09\mu\text{Sv}/\text{h}$ ($0.350\sim 0.789\text{mSv}/\text{年}$) の範囲内であり、大気中の測定値と同程度で健康に影響を与えるレベルでは無いことを確認しております。

なお、福島第一原発の事故の影響を受けていない地域に所在の弊社上磯工場（北海道北斗市）、藤原工場（三重県いなべ市）、大分工場（大分県津久見市）で製造したセメントにつきましては、放射能は不検出でした。

さらに弊社で販売受託・仕入販売している各社で製造されたセメントにつきましても以下の通りお知らせいたします。

- ・明星セメント(株)（新潟県糸魚川市）：不検出
- ・敦賀セメント(株)（福井県敦賀市）：不検出
- ・(株)デイ・シイ（神奈川県川崎市）：別添資料の通り
- ・東ソー(株)南陽事業所（山口県周南市）：現在分析中ですが、同社では下水汚泥をセメント原料として使用していません。

以 上

資料

1. 財団法人日本分析センターによる試料分析結果

単位: Bq/kg

製造場所等			γ線スペクトロメトリー		
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I
熊谷工場	2月製造品試料	製造品	**	**	**
	4月10日	製造品	42±6.1	35±4.9	**
	4月24日	製造品	48±6.6	53±6.0	**
	4月26-27日	製造品	51±6.0	55±5.2	**
	4月7-9、11-13日	製造品	20±5.1	24±4.6	**
埼玉工場	2月製造品試料	製造品	**	**	**
	3月28-30日	製造品	25±4.9	22±4.3	**
	4月7-10日	製造品	46±6.0	44±5.2	**
	4月28日-5月1日	製造品	39±5.9	54±6.2	**
	3月21-27日	製造品	**	**	**

注) 1. 分析結果は、計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては有効数字2桁で表し、それ以下のものについては**で示した。

2. 誤差は計数誤差のみを示した。

3. 測定結果については、減衰補正を行っていない結果である。

2. 東京ニュークリア・サービス株式会社による試料分析結果

【熊谷工場】

①普通セメント

単位: Bq/kg

製造場所等			γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	
熊谷工場	1月製造品試料	製造品	不検出(4.7未満)	不検出(4.7未満)	不検出(7.0未満)	不検出
	4月10日	製造品	35.9	40.5	不検出(76.0未満)	76.4
	4月24日	製造品	37.6	37.7	不検出(15.4未満)	75.3
	4月26-27日	製造品	39.0	52.1	不検出(18.3未満)	91.1
	5月11日	製造品	34.1	34.5	不検出(10.8未満)	68.6
	5月12日	出荷品	32.3	40.1	不検出(13.6未満)	72.4
	5月17-18日	製造品	27.6	39.4	不検出(13.3未満)	67.0
	5月19-20日	製造品	26.8	27.2	不検出(12.8未満)	54.0
	5月24-25日	製造品	30.4	35.1	不検出(7.1未満)	65.5

②高炉B種セメント

単位: Bq/kg

製造場所等			γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	
熊谷工場	4月7-9、11-13日	製造品	25.8	20.2	不検出(77.5未満)	46.0
	5月10日	出荷品	40.9	45.7	不検出(20.6未満)	86.6
	5月11日	製造品	18.1	22.1	不検出(7.6未満)	40.2
	5月12-13、15、17日	製造品	21.1	18.2	不検出(17.6未満)	39.3
	5月19-20日	製造品	18.3	20.8	不検出(14.3未満)	39.1
	5月25日	製造品	16.7	25.4	不検出(7.0未満)	42.1

【埼玉工場】

①普通セメント

単位: Bq/kg

製造場所等			γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	
埼玉工場	1月製造品試料	製造品	不検出(7.6未満)	不検出(7.3未満)	不検出(8.3未満)	不検出
	3月28-30日	製造品	20.4	21.9	不検出(222.7未満)	42.3
	4月7-10日	製造品	47.9	59.3	不検出(96.5未満)	107.2
	4月28日-5月1日	製造品	40.6	47.4	不検出(11.7未満)	88.0
	5月1日	製造品	35.3	48.3	不検出(13.9未満)	83.6
	5月1日	出荷品	43.5	38.1	不検出(13.3未満)	81.6
	5月9日	出荷品	48.3	50.7	不検出(15.1未満)	99.0
	5月11日	製造品	64.7	78.9	不検出(15.5未満)	143.6
	5月17-18日	製造品	62.0	62.2	不検出(7.0未満)	124.2
	5月19-21日	製造品	52.7	53.5	不検出(8.3未満)	106.2
	5月22、24-25日	製造品	21.0	19.2	不検出(6.0未満)	40.2
	5月26-28日	製造品	25.7	34.3	不検出(6.6未満)	60.0

②高炉B種セメント

単位: Bq/kg

製造場所等			γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	
埼玉工場	4月11-17日	製造品	18.5	23.7	不検出(54.7未満)	42.2
	5月1日	製造品	16.8	18.2	不検出(16.1未満)	35.0
	5月8日	製造品	29.0	21.9	不検出(14.7未満)	50.9
	5月9日	出荷品	21.5	30.5	不検出(20.9未満)	52.0
	5月19-21日	製造品	40.1	47.8	不検出(9.1未満)	87.9
	5月24-25日	製造品	23.1	25.8	不検出(6.0未満)	48.9
	5月26-27日	製造品	20.2	27.8	不検出(8.3未満)	48.0

③GS200

単位: Bq/kg

製造場所等			γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	
埼玉工場	5月7日	出荷品	25.7	18.3	不検出(7.3未満)	44.0
	5月11日	出荷品	不検出(11.3未満)	24.5	不検出(9.1未満)	24.5

3. 財団法人九州環境管理協会による試料分析結果

【株式会社デイ・シー】

製造場所等			γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
			¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	
株式会社 デイ・シー 川崎工場	2月28日-3月6日	製造品	不検出(8未満)	不検出(11未満)	不検出(7未満)	不検出
	3月7-9日	製造品	不検出(9未満)	不検出(12未満)	不検出(11未満)	不検出
	4月21日-24日	製造品	56	77	不検出(17未満)	133
	5月9-11日	製造品	72	86	不検出(12未満)	158
	5月12-18日	製造品	61	62	不検出(11未満)	123
	5月19-22日	製造品	31	22	不検出(10未満)	53
	5月23-25日	製造品	不検出(12未満)	16	不検出(10未満)	16

注) 1. 測定結果は5月30日試料測定日の濃度です。

2. 検出下限値は、測定器が検出可能な最小濃度の値です。

3. 測定方法:「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」(厚生労働省)